



一人一人が伸びやかにそして周りの人々とともに前向きに生きることができる

学校教育目標

良さを認め合いながらすすんで学び、しなやかに生きる児童の育成

めざす児童像

- ・よく考えすすんでする子
- ・元気で明るい子
- ・最後までやりぬく子
- ・友達となかよく思いやりのある子

《めざす学校像》

- ・ 子どもにとって心の居場所となる学校

《めざす教師像》

- ・ 共に指導力を磨き、一人一人の児童を大切に
する教師

目標達成のための手立て

【心を育み学びをつくる】

- ・ 安心して生活できる学級づくりを進める
- ・ 人間関係づくりを育むため、日常活動の充実を図る
- ・ 他学年や様々な立場の人と交流を深め、思いやりの気持ちを育てる
- ・ 友達、保護者、地域の人と関わる時に大切な挨拶・ルール・マナーが身につくよう指導する
- ・ 多様性を持つ仲間との人間関係づくりを考え、認め合う心を育む
- ・ 指導力を磨き、研修と修養に努める
- ・ 楽しい授業・わかる授業を実践する
- ・ ICTを活用した授業づくりを図る
- ・ 言語活動の工夫を図る
- ・ 家庭での自主学習を推進し、啓発資料の配付と課題設定の工夫をする

校内研究

『心豊かな子どもをめざして』
～自分の考えや思いが伝わる文章を書く力の育成～

【健康な体をつくる】

- ・ 「光・暗闇・外遊び」の習慣を定着させ、外遊びの取り組みと朝食についての指導をする
- ・ 健康のためにバランスよく食べる意識を育てる
- ・ ハンカチの携帯、手洗いの習慣が身につくよう指導する
- ・ さまざまな場面を想定した防犯・防災訓練を行う
- ・ 登下校中の安全指導を行う

【地域と共に歩む学校をつくる】

- ・ コミュニティスクールを活用し、保護者・地域との連携を深める
- ・ 保護者会や学校だより等で積極的に学校の情報を発信・共有する
- ・ 地域や保護者からの声には誠実な態度、謙虚な気持ちを持って接し、信頼関係をつくっていく
- ・ 行事等において児童が企画運営し、主体的に取り組めるような教育活動を目指す

